組合支援ウォッチ

原鶴温泉旅館協同組合

燃えに萌えて変身中！

「博多の奥座敷」として130余年の歴史を持つ温泉の地、原鶴。ここにきて今、新たな変化を遂げようとしている。その取り組みを追ってみた。

原鶴温泉で湧く湧くしよっ！――ピンク色の作務衣を着た可愛らしい女の子と赤い髪にハチマキを巻いた作務衣姿の男の子が描かれた１枚のポスターが完成した。メインのファミリーや高齢者層に加えて、若年層にも原鶴温泉の魅力を知ってもらおうと、原鶴温泉旅館協同組合が福岡もえしょく®プロジェクト協力のもと、原鶴温泉擬人化プロジェクトとして公募していた中から選ばれた萌えキャラたちである。“鶴”をモチーフにした髪や衣装、手に携えた風呂桶に朝倉市の名産の果物である柿や梨なども描かれており、地域の資源がたくさん詰まったキャラクターとなった。

各地で“ゆるキャラ”といったご当地キャラクターが流行る中、今後の展開について同組合事務局長の庄﨑氏は「今後は、二人が繰り広げる温泉ストーリーも公募していきたいと思います。萌えキャラを通じたPRイベントや地元商品への積極的な活用等を考えていきたいです。」と語っており、新たな取り組みが期待されるところである。

現在、原鶴温泉では鵜匠の手なわ使いの巧みさと、まさに「鵜呑み」という言葉がピッタリな、鵜がアユやハヤを獲る様子を目の前で見ることができる「鵜飼（うかい）」鑑賞屋形船も９月末まで出船している。

また、朝倉市では国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用した「卑弥呼の里朝倉　ふるさと宿泊助成事業」を『あさくら泊覧会』として実施している。これは指定された市内の宿が、最大3,000円割引で宿泊できるお得なサービスで、利用期間は平成27年８月２日（日）から10月30日（金）まで（休前日やお盆期間中の利用は不可）となっている。同事業の事務局を組合が担っており、事業のポスターにもキャラクターが採用されている。

この機会に皆様も“つるつる”お肌になるW美肌の湯に浸かって、湧く湧く（ワクワク）してみてはいかがでしょうか？

公募で決定したキャラクター

あさくら泊覧会ポスター

鵜飼を行っている様子

問い合わせについてはこちら

原鶴温泉旅館協同組合
（あさくら泊覧会事務局）
TEL：0946-62-0001
ＨＰ：http://www.harazuru.jp/